

オリンピック・パラリンピック教育推進校の取組

都立大崎高等学校

目標

- 2020年オリンピック東京大会開催を踏まえ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善の果たす役割などを正しく理解させる。
- 日本の伝統的な礼儀・作法やおもてなしの心を学ばせ、国際交流を通して世界平和に貢献しようとする生徒を育成する。
- オリンピック・パラリンピック教育の推進を通して、創造的な知性と感性を身に付けた人間の育成、誠実で豊かな人間性と道徳心を身に付けた人間の育成を図る。

取組内容

- 10月をオリンピック・パラリンピック教育推進月間として、全教員で、オリンピック・パラリンピックに関するトピック授業を実施
- オリンピック関係アスリート又は専門家を講師として講演会を開催
- 日本の伝統的な文化を学びおもてなしの心を学ぶ茶道教室を実施
- おもてなしの心とマナーについて、グローバルマナー特別講座を開催
- 海外の学校との交流を計画し、国際交流を実施
- コーディネーショントレーニングについて実技講習会を開催
- 体育の授業における体カトレーニングを強化し、体力向上を推進
- 部活動及び校外での活動における熱中症対策について専門家を招き講演会を開催
- オリンピック・パラリンピック関係の書籍を購入し、図書館にオリ・パラコーナーを設置